

校区における男女共同参画の取組事例を紹介します！

～地域の参画モデル事業～

福岡市は、福岡市男女共同参画基本計画（第3次）の6つ基本目標のうちの1つを『地域において男女が共に支えあい、安全・安心で住みよい地域社会を目指します』と定め、地域における男女共同参画の推進に取り組んでいます。平成28年度は、地域の男女共同参画推進や、意思決定過程への女性の参画の事例を紹介する「地域の参画モデル事業」を実施しました。他校区で活動されるみなさまの参考にしていただければ幸いです。

平成29年2月 市民局男女共同参画課

中央区春吉校区男女共同参画協議会

防災講座「女性消防団員と取り組む地域防災」

主催：春吉校区男女共同参画協議会

【校区の概要】 那珂川西側沿いに連なる細長い地域です。渡辺通りを中心にビジネス街を形成し、夜は中洲に隣接するネオンきらめく街でもあります。

🌸 きっかけ 🌸

消防団長が男女共同参画協議会の委員であったこと、校区に「博多あん・あんリーダー会」の女性防災士がいたことから、男女共同参画の視点で地域防災を考えようと企画しました。

🌸 内 容 🌸

「気づきのすそ野を広げる」という校区のテーマの下、自治協議会各種団体の長や校区住民に参加を呼びかけ、公民館で「避難所 HUG」*を行いました。講座には「博多あん・あんリーダー会」**からも8名が参加しました。校区の自主防災組織が防災訓練を行ってはいませんが、防災・減災には男女共同参画の視点が大切であることを自治協議会に説明し、校区の防災訓練のプレ企画として実施しました。（日時：平成28年9月13日(火)18時30分～、

場所：春吉公民館、参加人数：37名）

- *避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム。
- **博多あん・あんリーダー会は「自助（自らが自らを守る）」、「共助（地域住民の力による）」を基本理念に、公民館や小中学校などでの防災講座や防災イベントの開催・支援活動など、地域に密着したさまざまな活動を行っている団体。



防災講座の様子



香椎灯明まつり

主催：香椎校区自治協議会，香椎男女共同参画推進会「明日香」，協賛：香椎商工連盟

【校区の概要】香椎駅を中心として多くの商店街などが立ち並び，香椎宮の門前町として古くから商業が盛んな地域です。校区内には，九州産業大学附属九州高校，香椎高校，香椎工業高校，周辺に福岡女子大学，九州産業大学が立地しており，学生が多いまちであることも特徴の一つです。

❀ きっかけ ❀

「『活気あるまち香椎』を応援したい」，また「この事業を男女共同参画の実践の場にした
い」という思いから始めました。

❀ 内 容 ❀

香椎川（香椎橋～御幸橋周辺）を中心に，香椎のまちを子どもたちが描いた 8,000 個の灯明が照らすイベントで，公民館でのバザーや路上ライブも同時開催しています。昨年 13 回目を迎えましたが，来場者も毎年 5000 人を超え，今では自治協議会全体のお祭りとして，校区を代表する行事の一つとなっています。

主催する香椎男女共同参画推進会「明日香」では，準備委員会の立ち上げや一連の会議の開催，町内会や各団体（保育所・幼稚園・小中学校・大学など）への協力要請，企業への協賛依頼（店名入り灯明・新聞折り込み広告掲載），警察への届出（車両の通行規制申請，道路占用許可申請），チラシやポスターの作成，ボランティアの募集など，企画・準備・運営のすべてを行っています。

「男も女も老いも若きも」をテーマに皆が関われる活動を通して，校区における男女共同参画推進会に対する認知度，ならびに男女共同参画に対する認識は確実に高まっています。（日時：平成 28 年 10 月 8 日（土）16～21 時，会場：香椎川周辺，西鉄香椎駅前交通広場，JR 香椎駅前西公園）



香椎川の水面に映る灯明



灯明を飾る子どもたち



防災フェスタ in 平尾 2016

主催：平尾校区危機管理協会・男女共同参画推進協議会，共催：中央区役所

【校区の概要】都心に近く，中心部は緑豊かな丘陵地で，東は西鉄大牟田線，北は城南線，西は動物園，南は筑肥新道（旧国鉄筑肥線）に囲まれた地域です。バス路線に沿って商店などが並んでいますが，全体的に閑静な住宅街です。

❀ きっかけ ❀

防災の基本は「自助」と「共助」であることから，地域で自主防災が確実にできるようにすることが何よりも重要だと考えました。この事業は昨年度に続き，今回が2回目です。

❀ 内 容 ❀

テーマを「公的支援の届く3日間 いちばん大事な自主防災 ～来て・見て・話して・試してみよう 防災のこと～」とし，公民館全館を会場に，放水訓練（水消火器を使った的当て），災害時持出し品の展示と避難袋の重量体験，簡易トイレ・簡易脱衣テントの見本展示，防災カードゲーム，簡易段ボールベッドの展示と体験，搬送訓練（長い棒と毛布を使って簡易担架を作って人を運ぶ），防災食展示と試食（加熱調理の説明），防災講座などを行いました。

開催にあたっては，校区危機管理協会及び中央区役所の防災担当者に協力を依頼したほか，事前に外部講師を招き，委員研修会「男女共同参画の視点は地域の災害時にどのように活かせるか～災害時における男女共同参画の役割とは～」を実施しました。実施日の選定（親子で参加できるように小学校ふれあいバザーと同日開催で設定），イベントのPR方法（町内各所及び校区内の銀行・郵便局・病院・店舗などにポスター掲示，校区活動のFacebookに掲載），小中学校への協力依頼（小学校PTA及び子ども会育成連合会定例会にて挨拶）など，昨年度の反省を活かしながら取り組みました。（日時：平成28年11月26日（土）10～15時，場所：平尾公民館全館，参加人数：202名）



防災フェスタの様子



市内3校区で女性の自治協議会会長*が新たに誕生しました！

*福岡市の自治協議会会長 149人中6人が女性（平成28年7月1日現在）

✿博多区東吉塚校区 本石満里子(もといし・まりこ)会長✿

前男女共同参画部部会長（地域活動歴38年）

- ◇ 自分から「会長になります」という人は少ないかもしれませんが、声をかけられれば役を引き受ける人は多いはず。女性も表に出てきてどんどん発言してほしいと思います。
- ◇ 現在の一番の関心事は自主防災の組織づくりです。校区住民が安心して、被災しても心に傷を抱えないで暮らせるよう考えることが、会長である私の仕事だと思っています。



✿南区大楠校区 行友ハルミ(ゆきとも・はるみ)会長✿

前自治協議会副会長，元男女共同参画協議会会長，元市職員（地域活動歴約15年）



- ◇ せっかく女性の自治協議会会長になったので、後進を見つけるのが自分の役割だと思っています。PTAなどの集まりに顔を出して、積極的にネットワークづくりをしています。
- ◇ 地域活動はギブアンドテイク(お互い様)です。若い子育て世代の委員には「会議がある時は公民館に子どもを連れてきて遊ばせて」「活動を楽しんで」と言っています。

✿西区西陵校区 角博美(すみ・ひろみ)会長✿

前西区社会福祉協議会会長（地域活動歴約30年）

- ◇ 昨年7月に熊本県益城町の避難所を訪ねた際、1人の女性が自主的にリーダーとなっておられ、大変に統制がとれた、しかも明るく素晴らしい避難所運営をしていたのを目の当たりにし、女性リーダーの重要性を強く感じました。
- ◇ 校区の一番の課題は少子高齢化が進んでいること。少しでも元気な高齢者を増やそうと「高齢者対策会議」を立ち上げ、全町内に「ふれあいネットワーク」を作るなど、その課題解決のための活動に取り組んでいます。

